

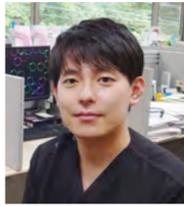
healthycolumn

健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

飯南病院 便り



松江赤十字病院 研修医 平石直人

胃がんとピロリ菌、除菌について

飯南町の皆さま、初めまして。研修医の平石直人と申します。私は普段松江赤十字病院で勤務していますが、地域研修のため8月の1カ月間飯南病院にて研修させていただきました。地域病院ならではのことも多く大変勉強になりました。今回、広報誌のコーナーを任せていただけるということで、皆さまに少しだけピロリ菌と胃がんについて知っていただければと思います。

日本人の2人に1人はがんになると言われる時代ですが、胃がんの罹患数は2020年のデータではがん全体で3位となっており、かなり頻度の高いがんと言えます。胃がんの原因の大半はピロリ菌という細菌です。ピロリ菌は免疫機能が未熟な幼児期に感染し、成人してから感染はほとんどないと考えられています。感染経路はかつて上下水道が整備されていない時

代には、井戸水などの飲水からの感染が主でしたが、現在は親から子への口移しなど家庭内感染が主になっています。ピロリ菌に感染すると胃の粘膜に炎症がおき、それが持続することで粘膜が萎縮します。その状態を萎縮性胃炎と言い、胃潰瘍や十二指腸潰瘍、胃がんなどの発生源地となります。

ピロリ菌に感染しているかどうかを知るには、胃カメラでその時点で胃がんがないかどうかを確認し、ピロリ菌がいそうかを観察します。また、血液検査など複数の検査法の中から1つ選び、感染しているかの判定をします。感染していれば3種類の薬を7日間内服することで多くの場合除菌することができます。

除菌で胃がんになるリスクが高くなっていくことは食い止めることはできますが、リスクがゼロになるわけではないので、除菌後も年に1回胃がんがないかの胃カメラ検査を受けていただくことをお勧めします。

胃がん・ピロリ菌の早期発見、早期治療のために胃カメラの検査を一度考えてみてはいかがでしょうか。

楽しいはばい 図書館探検 飯南町立図書館

●「ぬいぐるみのおとまり会」

日時 11月6日(水)

場所 中央図書館

利用者さんのぬいぐるみをお預かりし、図書館でお泊りしてもらいます。お気に入りのぬいぐるみを中心図書館が頓原図書館へお持ちください。

●企画展示「かげやまき原画展」

飯南町在住の絵本作家、かげやまきさんの絵本の原画を展示します。貴重な原画を間近でご覧いただけます。ぜひお越しください。

日時 10月27日(日)～11月30日(土)

場所 中央図書館

●ものづくり教室「アートパネルを作ろう」

アクリルパネルにイラストを描き、木製スタンドに立てる作品を作ります。

日時 10月27日(日)10時～12時

対象 高校生以上

場所 来島交流センター2階

●「展示年間貸出ランキング」

町立図書館でよく借りられた本の貸出ランキングをジャンルごとに発表し、展示します。

期間 11月30日(土)まで

場所 中央図書館

●Sunday Story Time「英語おはなご会」

ALTの先生と一緒に英語を楽しみましょう。

日時 11月17日(日)10時30分～

●歴史講座

「民具が伝える冬のくらし」

飯南町民俗資料館の雪の民具、交流センターとんぼらで講話を聞いた後、民俗資料館を見学します。

講師 山陰民俗学会理事 浅沼 政誌さん

日時 11月27日(水)13時30分～

第78回秋の読書週間

期間 10月27日(日)～11月9日(土)

標語 「この一行に逢いにきた」

●中央図書館 ☎76-2160
●頓原図書館 ☎72-0301

コラム

来て、見て、知った! 飯南町のこと

爽りの秋・芸術の秋の回

まちづくり推進課の神谷です。(株)AKOMEYA TOKYO(アコメヤ)から、国の企業人材派遣制度を利用して、4月から役場に勤務しています。

10月4日(金)、アコメヤの各店舗で販売する飯南町産コシヒカリを、出雲大社へ奉納しました。アコメヤでは今年の新米から、長谷営農組合に加え、とんぼら門営農組合、大安伸の3つの組合で作られた米を販売することとなりました。

飯南町とアコメヤを最初につなぐきっかけになった、飯南町産コシヒカリ。アコメヤでは、粘りが強く、甘みとうまみのバランスが良い米として、ダントツの売り上げを誇ります。支持されているのは、昔から、連綿と作り続けられてきた飯南町の米づくりの礎があるからです。

夏の暑さに負けずおいしい米が爽り、今年もアコメヤで取り扱えることが、とてもうれしく思います。5月の田植えから

9月の稲刈りまで、町内の米の成長記録を写真に収めてきましたが、その中で「飯南町の四季の変化」に驚きました。カメラのファインダーから見る景色が毎回変わるんです。たとえファインダーがなくても、飯南町の四季の変化は私を楽しませてくれています。人の感性をくすぐるところはまさにアートですね。

アートと言えば、芸術の秋…。この時期になると、芸術関係のコンクールやイベントが各地で開催されますよね。今年は、町内でも企画展が開催されるようです。私も行ってみたいと思っていますが、皆さんも足を運んでみませんか?きつと、私たちの感性をくすぐる作品が待っているはずですよ。



飯南町産米を奉納しました



野崎さんが創作した人形たち

「野崎千愛季 創作人形展」

- 日時 11月6日(水)～12月5日(木) 9時～16時30分 (※土・日・祝日は閉館)
- 会場 赤名農村環境改善センター
- 入場料 無料
- 主催 赤名公民館
- 問合せ 赤名公民館 ☎76-3100



みんなで作る!

笑顔あふれる飯南暮らし



「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第6回 「交流施設[福島邸]から広がる地域コミュニティ」

赤名地区集落支援員の金藤が地域での活動をレポート



赤名連坦地の赤名郵便局隣にある交流施設「福島邸」では、地域住民の皆さんが活動をしています。民謡、琴、サロン、長生き体操、交流事業「寄ろうでえ～赤名川」。気軽に集い、交流できる場づくりが進んでいます。

■誰もが集える場所

福島邸で開催している「長生き体操」は、自治会ごとに開催される長生き体操の枠を超え、どの地域からでも参加できます。週2回で体操の効果増が期待できますし、他地域の住民同士の交流も大切です。

■健康は皆さんの関心事

月1回開催の交流事業「寄ろうでえ～赤名川」では、さまざまなイベントを開催。高齢者の参加が多いので、「健康」を第一のテーマに。地域医療に長年従事されている安田先生のご協力のもと「健康講座とフォトセラピー」と題し、「医療から見た健康」を親しくお話しいただいています。

■地域の子どもの居場所

夏休みには「子ども勉強会」を開催。昨年から開催日数を大幅に拡大し、午前中は宿題に励み、午後はプールに行ったりみんなで遊んだり。子どもたちもつるぎる居場所になっています。



地域の健康推進(安田先生の講演)

「ここがポイント」

- 自治会の枠を超えた交流の場づくり
- 楽しみながら、学ぶ機会を
- 子どもから高齢者まで、誰もが立ち寄れる場づくり